

樋口一葉's

たけくらべ

作 堀上 広司



鎌倉 舞家

島田を乱した洗い髪の
毛先は朱に染めて
着物は淫らに着崩して
漆の付け爪
彫金細互の根付
遊女の如く派手に飾ってー



幻灯しましろう
今日は千束神社の
夏祭り

千束神社の夏祭り
おどろおどろ



塩菓 肉桂 金平糖
駄菓 子なら
なんでも振る舞うわ



お金には
困らないのだからー



紀州の名しい
小娘だつたが
このわたしが



こころは
なごもは
ないの
思いの
女王様
よの





ただ
たならぬものが
二つだけ

おれ達横丁組には
龍華寺の真如が
ついてるのだ!





...VIMM...

お茶屋の
お茶屋



下駄の紐緒を紡ぐ
端切れ一つ
渡あことも
受けとることも
わたし達には
出来ないのです



もうこ
こ





くるわに入る
そのさだめに
あらがうことは
叶わぬこと

寺の子は
僧となる為
町を出て

わたしも
変わつていく



変わらぬのは
吉原をこいまく
町の賑わいほかい……

